

キノクニイチイゴケ（ニブハタケナガゴケ）

Ectropothecium obtusulum (Card.) Z. Iwats.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… －

■ 県内分布

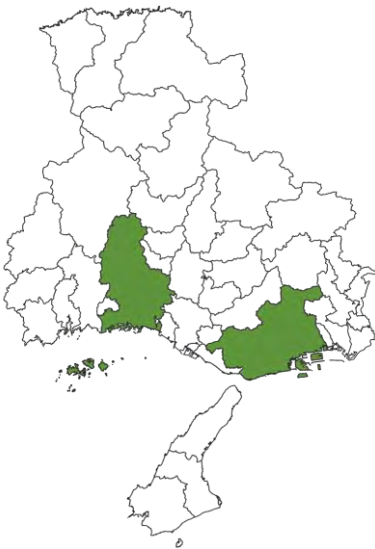
神戸市、姫路市

■ 国内分布

本州（中部以西）、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

■ 保護上の留意点

■ 種の概要

ときに流水中の岩上にもみられ、やや光沢のある黄緑色の薄いマットを作る。茎ははい、不規則羽状に1cm以下の枝を出す。偽毛葉は線形-せまい披針形。葉は扁平につき、乾いてもあまり曲がらない。葉は、普通、卵形で弱く非相称、先端は広く鋭頭、または鈍頭、長さ0.8-1.2mmになる。葉先近くの縁に目立たぬ小さな歯がある。